

幼稚園だより 12月号

令和3年11月30日

中央区立豊海幼稚園 03 (3533) 0725

HP <http://www.chuo-tky.ed.jp/~toyomi-kg/>

教育目標

- げんきな子
- やさしい子
- がんばれる子

<ご家族で楽しい冬休みを！>

園長 山口 晃司

幼稚園玄関にクリスマスツリーが飾られました。早いもので、12月です。皆様のご理解・ご協力により、無事に2学期が過ごせたこと感謝申し上げます。令和3年は、新型コロナウイルスの感染拡大の波が押し寄せる中、緊急事態宣言も発出され、我々の生活様式はもとより、教育活動も様々な変化を余儀なくされた1年でした。新規感染者が減少し、行動制限が徐々に緩和されてきたことを、うれしく思うと共に、感染拡大第6波に備え引き続きの警戒をしていきましょう。

さて、今年は徐々にですが従来の年末年始のような過ごし方ができるのではないのでしょうか。私は、この時期は1年の中でもっとも伝統的な風習や行事に触れられる時だと感じています。大掃除・お正月飾り・年越しそば・新年の挨拶・初詣、箱根駅伝等々、地域や各家庭で様々なことが行われます。私の生まれ育った品川区大井町では、大晦日にホラ貝の音と共に高下駄を履いた天狗が町内を巡ってきて、お祓いをしてくださいました。子供心に、怖い気持ちと1年の終わりを実感したものです。保護者の皆様にも、この時期ならではの思い出があることと思います。それらを子供たちに伝えていってほしいです。このようなことは、子供たちにとって原体験となり、生涯にわたる生きる力につながります。また、この冬休みの機会を生かして、お子さんと向き合い、たくさんの触れ合いをしてほしいと願っています。コロナ禍が続いて、人との距離を離して過ごし、外出時はマスクを着用し、お話をせずに黙って食事をする事等が日常になりました。幼児期の子供の健全な成長には、ありのままの自分が受け入れられているという安心感から生まれる身近な人への信頼感を十分にもつことが大切です。友達や安心できる大人とたくさん触れ合い、スキンシップを通して心と体が成長していきます。そこで、普段以上にお子さんと向き合い、たくさん抱きしめたり、寝る前に体をさすったりしてあげましょう。スキンシップを図ると「愛情ホルモン」と呼ばれる「オキシトシン」が脳内に分泌します。愛着関係が深まるとともに、ストレス耐性や記憶力向上の効果もあるそうです。大人にとっても様々な恩恵があるとのこと。どうぞ、良いお年をお迎えください。

<各学年のねらいと主な活動>

年少組	年中組	年長組
<p>○身の回りのことを丁寧にしようとする。</p> <p>○友達と関わって遊ぶ中で、教師と一緒に思いを伝えようしたり、友達の話を聞こうとしたりする。</p> <p>○学級のみんなど見立てたり、なりきったりして遊ぶことを楽しむ。</p> <p>主な活動</p> <ul style="list-style-type: none">・手回しゴマ・表現遊び・靴下作り・ゲーム「フルーツミルク」・歌「あわてんぼうのサンタクロース」	<p>○自分の思いを言葉や動きで伝えたり、友達の思いを聞いたりして、友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>○役になりきって動いたり友達と動きや言葉を合わせたりして、劇遊びを楽しむ。</p> <p>主な活動</p> <ul style="list-style-type: none">・鬼ごっこ「赤白対抗しっぽ取り」・引きゴマ・劇遊び・楽器遊び・靴下作り・リース作り・ゲーム「ドンじゃんけん」・リズム「うさぎ野原のクリスマス」・歌「クリスマスのうたがきこえてくるよ」	<p>○友達と役割を分担したり、協力したりして、遊びや生活を自分たちで進めていこうとする。</p> <p>○学級の友達と力を合わせて劇を作りあげる満足感や達成感を味わう。</p> <p>主な活動</p> <ul style="list-style-type: none">・鬼ごっこ「グーチョキパー鬼」・投げゴマ・劇遊び・靴下作り・リース作り・「ラウンドチェーン」・歌「赤鼻のトナカイ」



